

静岡市清水区感染症発生動向

2020年 6週 集計期間 2/3-9

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1	1											2
咽頭結膜熱									1					1
溶連菌感染症										3	1	1		5
感染性胃腸炎		3	6	6	6	5	5	8	2	2	2	7		52
水痘												3		3
手足口病						1								1
伝染性紅斑														
突発性発疹			2											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS										1				1
小児科Flu				1	3	2	3	5	5	3	4	16	1	43
小児科定点総数 110 増減 -61 前週比 64.3% 定点当たり 18.3 病院:開業医 2:108 増減 +1:-62														
内科Flu														5
インフルエンザ総数 48 増減 -47 前週比 50.5% 定点当たり 5.3 小児科:内科 43:5 増減 -40:-7														

総数110、前週の64.3%と大幅減です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比64.2%、定点当たり8.6と大幅減です。

インフルエンザ、2位に転落です。前週比51.8%、定点当たり7.2と今週も半減です。

以下は、すべて定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症5名が目立ちます。

残りは、水痘3名、RSウイルス感染症、突発性発疹2名づつ、

咽頭結膜熱、手足口病、マイコプラズマ1名づつ報告のみです。

対象外疾患ですが、hMPV9名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比50.5%、小児科は5、内科は1定点から報告で、報告0の定点も目立ってきました。

小児科、A型33名、型報告なし10名、内科、A型5名です。

2/9小児科休日当番医は、来院数73名、インフルエンザA14名、B2名、胃腸炎22名、アデノ4名、溶連菌2名、流行性耳下腺炎、RS、hMPV1名づつ、

2/11は、来院数78名、インフルエンザA5名、検査なし1名、胃腸炎9名でした。

この時期としては、異例のインフルエンザの少なさです。